



を使った 単身者への見守りサービス ～人とのつながりで共生社会を目指す～

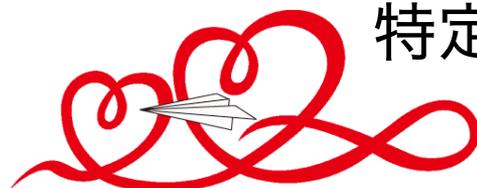


LINE 友だち追加

2020年2月18日

特定非営利活動法人エンリッチ

代表：紺野 功



Enrich your life

はじめに

5年前に単身の弟が、52歳で孤独死したことをきっかけに2018年9月にNPO法人を設立し11月よりサービスを開始しました。

現在、20歳から90歳まで約900名の方がサービスを利用しています。

2014年ニッセイ基礎研究所が～孤立死3万人時代を迎えて～という研究レポートを発表。

2018年5月の毎日新聞の記事では、5年間で特殊清掃業者の数は15倍になり全国で5000社以上が参入している。

この需要の背景には、家族や親族の関係を含む人との関係性の希薄化による孤独死の長期未発見という実態が存在する。

また、2019年日本少額短期保険協会が発表した第4回孤独死現状レポートによると、孤独死の平均年齢は、61歳で、高齢者に満たない年齢での孤独死の割合は5割を超え、60歳未満の現役世代は男女ともに、およそ4割を占めるという。これだけ若くして孤独死してしまう人が多いということ。

今や、8050問題・ひきこもり→
セルフネグレクトから最後は餓死や孤独死へと
つながってしまうケースが増えてきている。



2つのサービスの目的と内容

1.見守りサービス

目的：もしもの時をいち早く発見し、近親者に伝える。

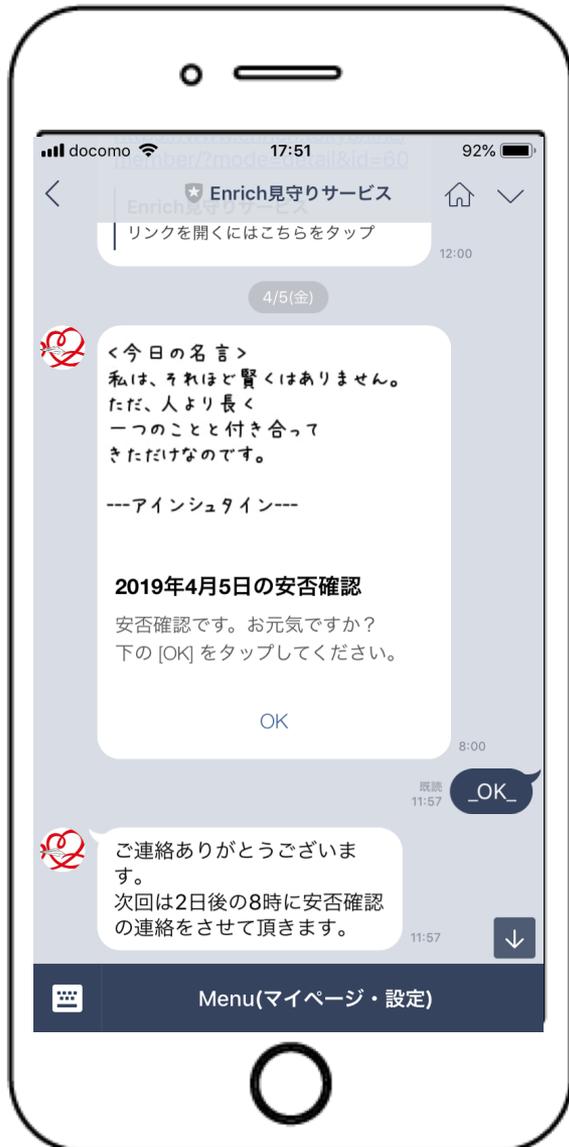
内容：友達登録で利用可能定期的に安否確認を送信し、OKをタップすることで無事を確認。未確認の際はNPO職員が直接電話連絡します。確認できない場合、登録された近親者に通知

2.つながりサービス

目的：地域で暮らす人とのつながりで孤独死の長期未発見をなくす。

内容：居住地域の人とのつながりでグループを作成し、そのグループに対しての安否確認通知。グループ内でお互いの無事を確認し合い、未確認者がいる場合は23時間後にシステムより通知。気になる方への対応はグループ内で行って頂く。（NPOからの直接連絡は致しません。）

見守りサービスフロー



- LINE友達登録から無料で
- 利用者設定による任意の間隔（1日～3日）と任意の時間にて安否確認送信（プッシュ通知）
- [OK]をタップ（安否確認終了）



もしもの時

- 送信後、24時間後[OK]をタップされない場合は再送信。
- 更に3時間[OK]確認できない場合は、登録された利用者の電話番号に直接連絡
- 利用者とコンタクトできない場合は、登録された近親者に連絡

※もしもの時の連絡には事前に利用者及び近親者の氏名、住所、電話番号、メールアドレスの登録が必要です。

つながりサービスとは

LINEの「グループ」に対して適度な距離を保ちつつ、無事を確認できるサービスです。

見守りたい側が自らアクションをしなくとも定期的に届く安否確認にグループ参加者がそれぞれ「OK」をタップ。お互いの無事を確認。

<サービス提供の背景>

- ◆ 単身高齢者の母のことは心配しているが、朝4時に起きて夕方7時には寝てしまい、デイサービスにも週に2日通っているため中々電話をするタイミングが掴めない。いざ電話をするとありがたい親心とは言え、身体の心配からデイサービスでの出来事に始まり、カラオケで歌った曲の事まで同じ話を何度もされるのでつい電話するのもおっくうになる。
- ◆ 去年から一人暮らしを始めた26歳になる息子は、夜遅くまで働いていて家族のグループLINEに入っているにもかかわらずスルーされるが無事かどうかだけでも気になる母親など。

せめて定期的に届く安否確認に「OK」だけでもタップしてくれれば安心できる。という声に応えたサービスです。

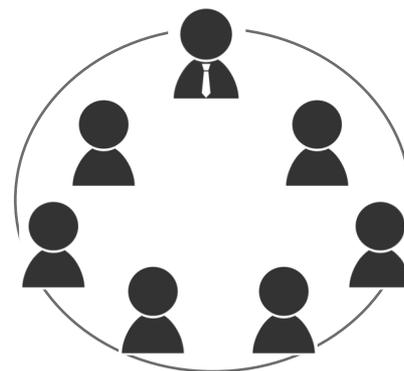
※個人情報の登録の必要はありません

利用グループ例

 管理人・ケアマネージャー・自治会・町内会

 単身居住者・高齢者・

管理者が、見守る対象者とLINEでグループを作り、そのグループに「Enrich見守りサービス」を招待することで利用がスタートします。



LINEグループ登録

<利用対象団体・組織等>

- ・生活支援コーディネータとケア対象の高齢者
- ・民生委員と見守り対象者
- ・ケアマネージャーと要支援者
- ・物件オーナー・管理人と居住者、自治会、町内会
- ・商店街、過疎地域の住民同士
- ・被災地、復興支援住宅自治区

つながりサービス



LINEグループに対して安否確認を配信し、グループ同士で無事を確認。

<利用対象一般>

- ・ 上京した子供の親
- ・ 高齢の親を持つ子供
- ・ 親子3世代
- ・ 単身赴任の夫と妻等
- ・ 還暦を迎える小学校の同窓生、友人グループなど



LINE 友だち追加

※配信から23時間後に安否未確認者をグループ内に通知

※個人情報の登録の必要はありません

サービスの種類と内容

	見守りサービス	つながりサービス
対象人数	1名	グループ
安否確認通知間隔	1日から3日の任意の時間帯	1日から3日及び5, 30日。 毎週1回、隔週1回の任意の時間帯
安否確認者	エンリッチ	グループ参加者同士
安否未確認の場合	安否確認がタップされない場合は、24時間後に再送。 更に3時間経過しても確認できない場合直接電話連絡	23時間後に未確認者を通知。グループ参加者内で対応
個人情報の登録	登録者本人及びもしもの際の近親者情報が必須	グループ間で見守りのため不要
利用料金	無 料	有 料

つながりサービスは、
見守りサービス運営維持のための有料事業です。

エンリッチの目標

8050問題・引きこもり、セルフネグレクト、孤独死などの社会問題は、全て人とのつながりが希薄になってしまったことに起因する現代社会の大きな課題です。

現在、行政には高齢者以外の孤独死に対して対応や対策をしている部署はありません。

今後益々増える孤独死の問題は、国や行政が行うべきものではないでしょうか。

10年前にはなかったスマートフォンが今や20、30代では90%以上70代でも20%近くが保有しています。

LINEによる情報配信をしている自治体も増えていきます。

見守りの方法としてセンサーの設置や機械的な方法ではなく、「地域の人とのつながりや人間関係の再構築」を誰でも手軽に利用できる最新の文明のツールであるLINEで実現することを望んでいます。



会社概要



法人名：特定非営利活動法人エンリッチ

場所：〒133-0051

東京都江戸川区北小岩2-18-16

電話番号：050-3702-5355

一般及び企業からの支援を受け付けております。

振込先：楽天銀行 第二営業支店（252）

普通預金：7776972

協力団体：一般社団法人日本安否確認士協会

一般社団法人LMN

東宝総合警備保障株式会社

有限会社日本メディアアート

代表理事：紺野 功

理事：山田 洋輔

理事：中路 良恵

監事：鈴木 優吾（弁護士）

設立：2018年9月3日

URL:www.enrich.tokyo

Mail:info@enrich.tokyo